

苫小牧港港湾計画書（案）

－ 一部変更 －

平成 3 1 年 1 月

苫小牧港港湾管理者

苫小牧港管理組合

本計画書は、港湾法第三条の三の規定に基づき、

- ・ 平成19年 9月 苫小牧港地方港湾審議会
- ・ 平成19年11月 交通政策審議会第27回港湾分科会

の議を経、その後の変更については

- ・ 平成22年 3月 苫小牧港地方港湾審議会
- ・ 平成24年 1月 苫小牧港地方港湾審議会
- ・ 平成24年 3月 交通政策審議会第48回港湾分科会
- ・ 平成25年12月 苫小牧港地方港湾審議会
- ・ 平成26年 7月 苫小牧港地方港湾審議会
- ・ 平成28年 1月 苫小牧港地方港湾審議会
- ・ 平成29年12月 苫小牧港地方港湾審議会

の議を経た苫小牧港の港湾計画の一部を変更するものである。

目 次

変更理由	1
港湾施設の規模及び配置	2
1 公共埠頭計画	2
2 木材取扱施設計画	3
3 水域施設計画	3
港湾の環境の整備及び保全	4
1 廃棄物処理計画	4
2 港湾環境整備施設計画	4
土地造成及び土地利用計画	5
1 土地造成計画	5
2 土地利用計画	6
その他重要事項	7
1 国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として機能するために必要な施設	7
2 大規模地震対策施設	7

変更理由

- 1 非金属鉱物・原木等の外貿・内貿貨物を取り扱うため、西港区真古舞地区において公共埠頭計画、木材取扱施設計画、水域施設計画、廃棄物処理計画、港湾環境整備施設計画、土地造成及び土地利用計画を変更する。
- 2 複合一貫輸送ターミナルの進展に対応するとともに、砂利・砂、再利用資材等の内貿貨物を取り扱うため、浜厚真地区において公共埠頭計画、水域施設計画、土地造成及び土地利用計画を変更する。
- 3 大規模地震発生時における緊急物資輸送等の対策を進めるため、東港区弁天地区及び浜厚真地区において大規模地震対策施設計画を変更する。

港湾施設の規模及び配置

1 公共埠頭計画

1－1 西港区真古舞地区

非金属鉱物・原木等の外貿・内貿貨物を取り扱うため、外内貿埠頭を次のとおり計画する。

水深 12 m 岸壁 1 バース 延長 230 m [新規計画] WCKH1B

埠頭用地 9 ha (荷さばき施設用地及び保管施設用地) [新規計画]

1－2 東港区浜厚真地区

RORO船等のモーダルシフト促進に対応するとともに、砂利・砂、再利用資材等の内貿貨物を取り扱うため、公共埠頭計画を次のとおり変更する。

水深 9 m 岸壁 1 バース 延長 270 m [既定計画の変更計画] ES1

埠頭用地 5 ha (荷さばき施設用地及び保管施設用地)

[既定計画の変更計画]

既定計画

水深 9 m 岸壁 1 バース 延長 220 m

埠頭用地 5 ha (荷さばき施設用地及び保管施設用地)

2 木材取扱施設計画

2-1 西港区真古舞地区

公共埠頭計画に伴い、次の木材取扱施設計画を削除する。

既設
水深 10 m ドルフィン 1 バース
水面整理場 水深 2 m 面積 1 h a

3 水域施設計画

係留施設を含む埠頭の計画に対応して、以下の施設について計画を変更する。

3-1 泊地

西港区真古舞地区

水深 12 m 面積 1 h a [既設の変更計画]

既設
水深 10 m

東港区浜厚真地区

水深 9 m 面積 6 h a [既定計画の変更計画]

既定計画
水深 9 m 面積 5 h a

港湾の環境の整備及び保全

1 廃棄物処理計画

1－1 西港区真古舞地区

公共埠頭計画に伴い、次の廃棄物処理計画を削除する。

既設	
海面処分用地	6 h a

2 港湾環境整備施設計画

2－1 西港区真古舞地区

公共埠頭計画に伴い、次のとおり港湾環境整備施設計画を変更する。

緑地 面積 9 h a (既設の変更計画)

既設	
緑地 面積	1 0 h a

土地造成及び土地利用計画

港湾施設の計画に対応するため、土地造成及び土地利用計画を次のとおり変更する。

1 土地造成計画

西港区

(単位：ha)

用途 地区名	埠頭用地	港湾関連 用地	工業用地	交通機能 用地	危険物取扱 施設用地	緑地	海面処分 用地	合計
真古舞 地区	(3) 3							(3) 3

注1) () は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する区域の保全に、特に密接に関連する土地造成計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内数の和は必ずしも合計とはならない。

注3) 今回変更に係る地区のみ記述した。

東港区

(単位：ha)

用途 地区名	埠頭用地	港湾関連 用地	工業用地	交通機能 用地	危険物取扱 施設用地	緑地	海面処分 用地	合計
浜厚真 地区	(2) 2							(2) 2

注1) () は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する区域の保全に、特に密接に関連する土地造成計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内数の和は必ずしも合計とはならない。

注3) 今回変更に係る地区のみ記述した。

2 土地利用計画

西港区

(単位：ha)

用途 地区名	埠頭用地	港湾関連 用地	工業用地	交通機能 用地	危険物取扱 施設用地	緑地	海面処分 用地	合計
真古舞	(52)	(110)	(516)	(25)	(38)	(9)	(0)	(750)
地区	52	110	516	38	38	9	0	763

注1) () は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する区域の保全に、特に密接に関連する土地利用計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内数の和は必ずしも合計とはならない。

注3) 今回変更に係る地区のみ記述した。

東港区

(単位：ha)

用途 地区名	埠頭用地	港湾関連 用地	工業用地	交通機能 用地	危険物取扱 施設用地	緑地	海面処分 用地	合計
浜厚真	(26)	(117)	(322)	(14)	(0)	(9)	(0)	(488)
地区	26	117	322	16	0	69	0	551

注1) () は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する区域の保全に、特に密接に関連する土地利用計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内数の和は必ずしも合計とはならない。

注3) 今回変更に係る地区のみ記述した。

その他重要事項

1 国際海上輸送網又は国内海上輸送網の拠点として機能するために必要な施設

今回計画している施設のうち、本港が国内海上輸送網の拠点として機能するために必要な施設は以下のとおりである。

東港区浜厚真地区

岸壁 1 バース 水深 9 m 延長 2 7 0 m

[既定計画の変更計画] E S 1

岸壁 1 バース 水深 9 m 延長 2 7 0 m [既設] E S 2

航路・泊地 水深 9 m [既定計画の変更計画]

泊地 水深 9 m [既設]

2 大規模地震対策施設

2-1 東港区弁天地区

今回計画している施設のうち、以下の施設について、大規模地震が発生した場合に必要な国際海上コンテナ物流機能を維持するため、大規模地震対策施設として計画する。

水深 1 2 m 岸壁 1 バース 延長 2 4 0 m (コンテナ船用)

[既設] E C 2

道路 臨港道路中央ふ頭幹線 [既定計画]

起点 臨港道路東部南線 終点 都市計画道路東港北通

2 ～ 4 車線

2－2 東港区浜厚真地区

今回計画している施設のうち、以下の施設について、大規模地震が発生した場合に物資の緊急輸送、住民の避難等に加するとともに、必要な国内海上幹線物流機能を維持するため、大規模地震対策施設として計画する。

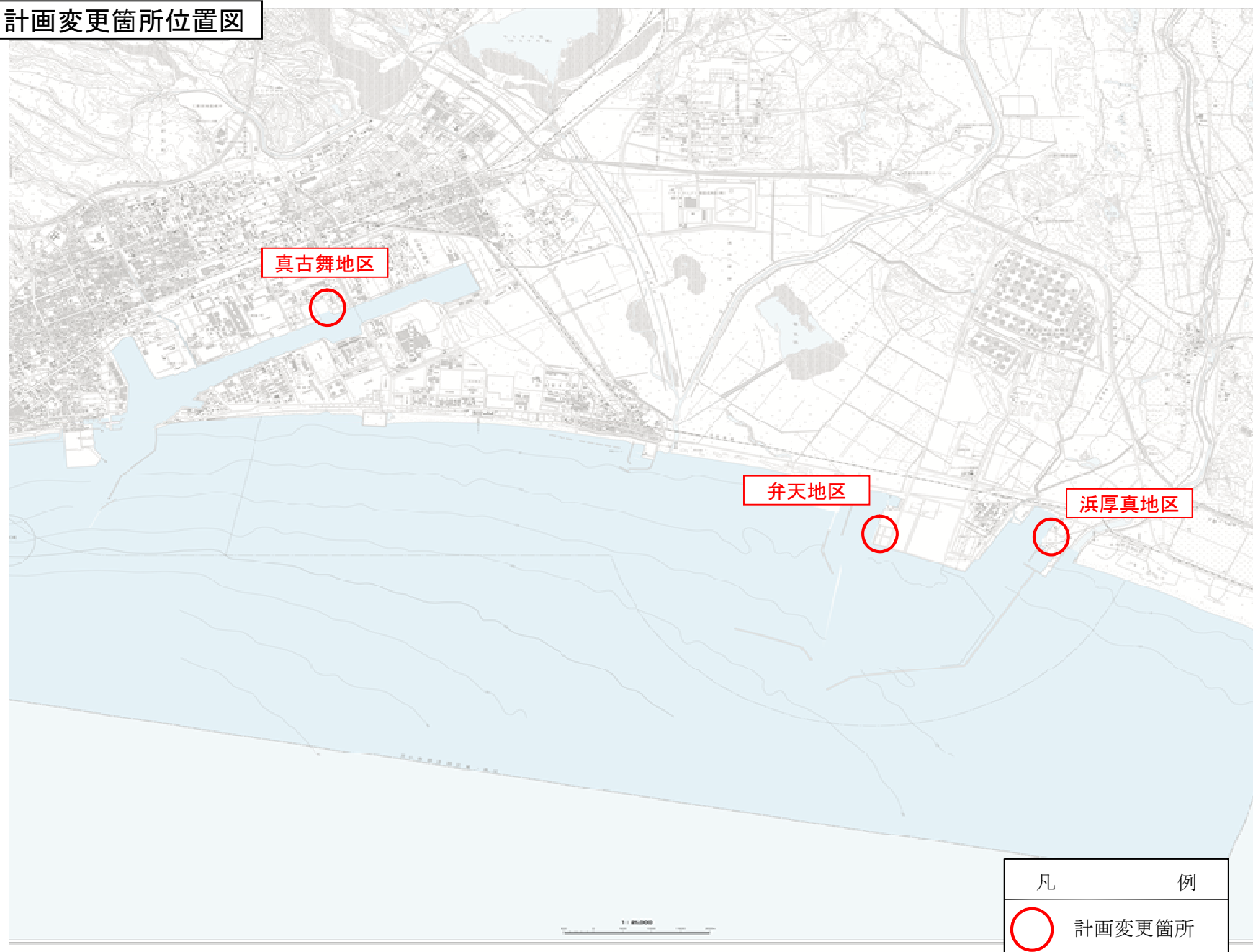
水深 9 m 岸壁 1 バース 延長 2 7 0 m [既定計画の変更計画] E S 1

緑地 3 h a [既定計画]

道路 臨港道路周文ふ頭幹線 [既設 (工事中)]

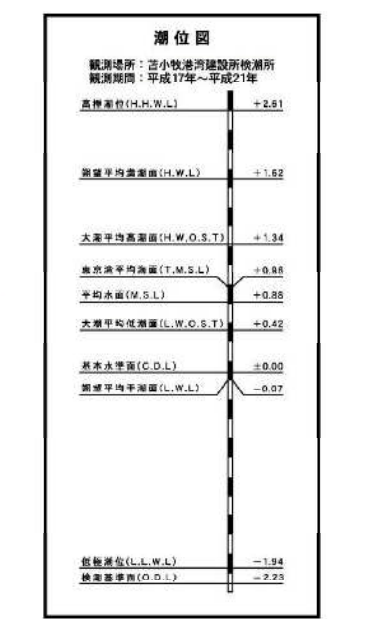
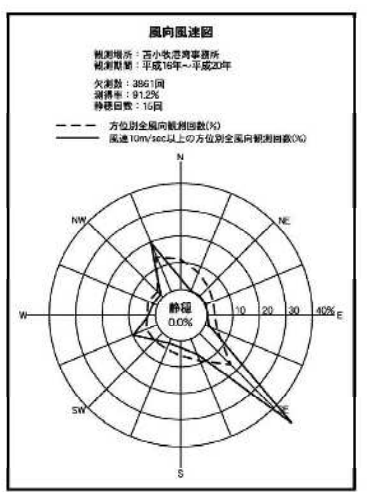
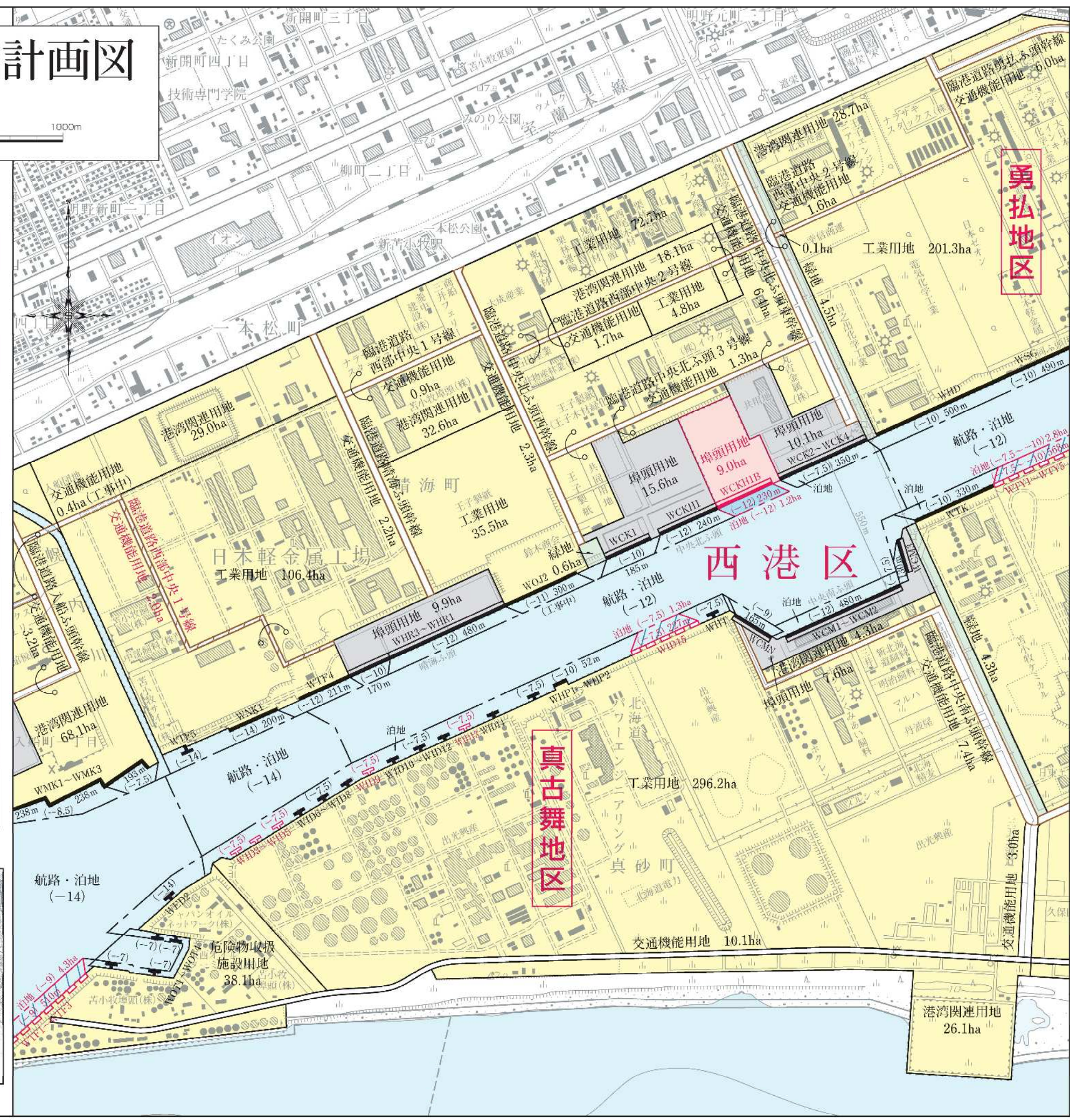
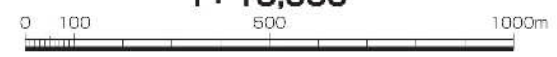
起点 周文ふ頭 終点 国道 2 3 5 号 2 車線

計画変更箇所位置図



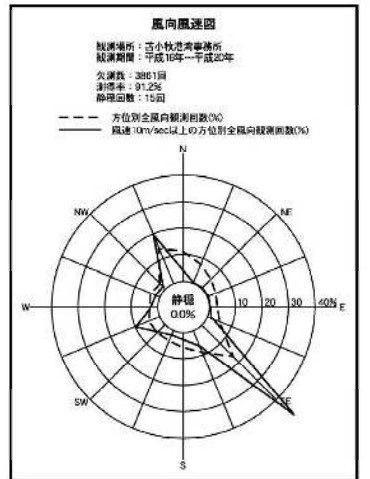
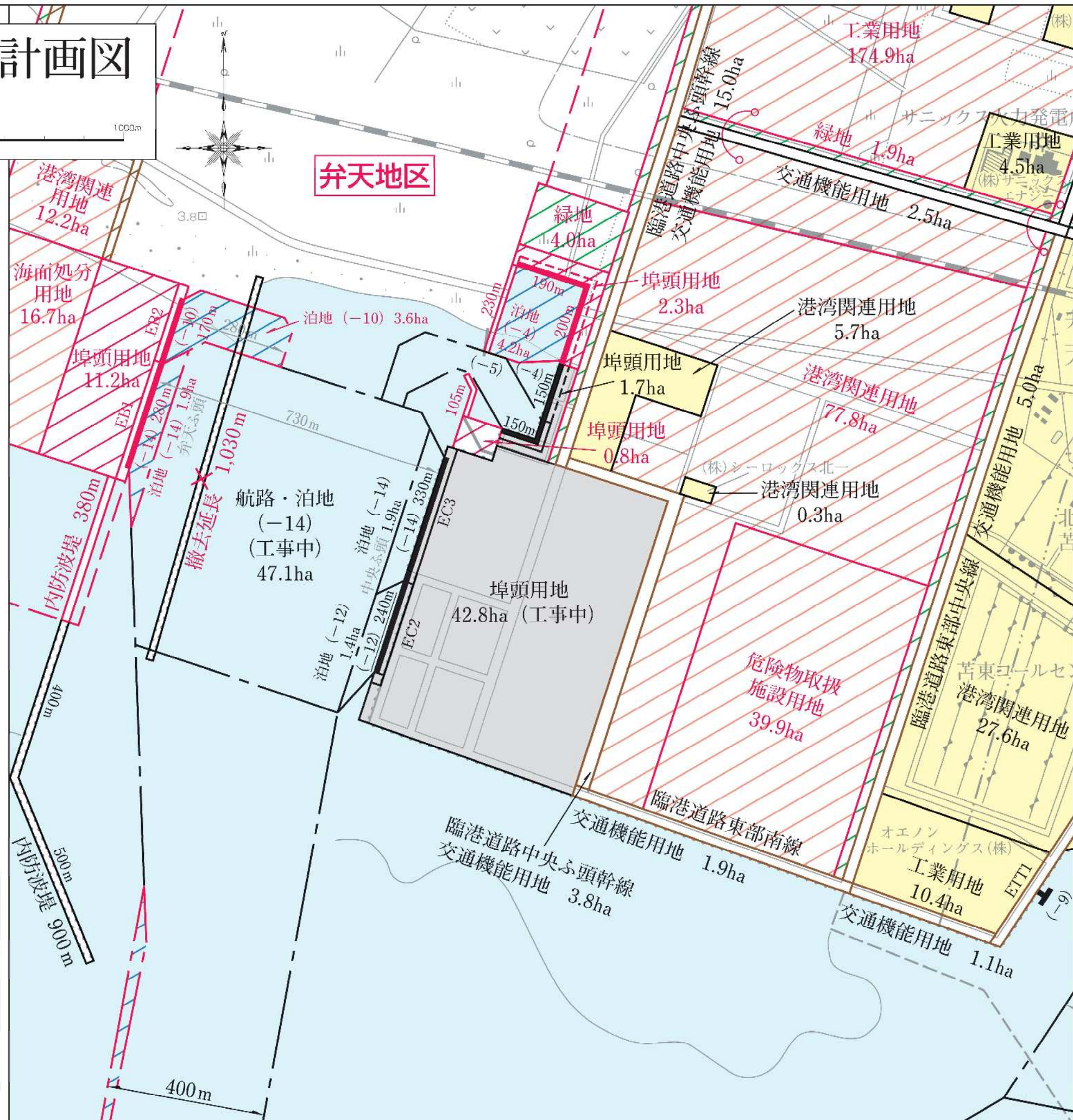
苫小牧港港湾計画図

1 : 15,000



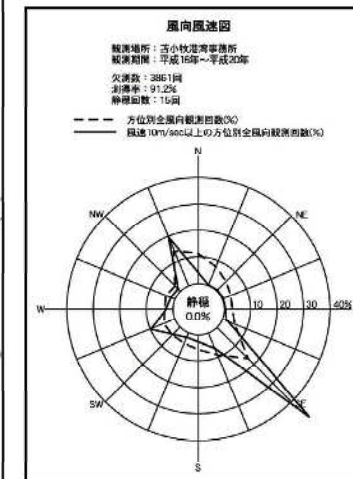
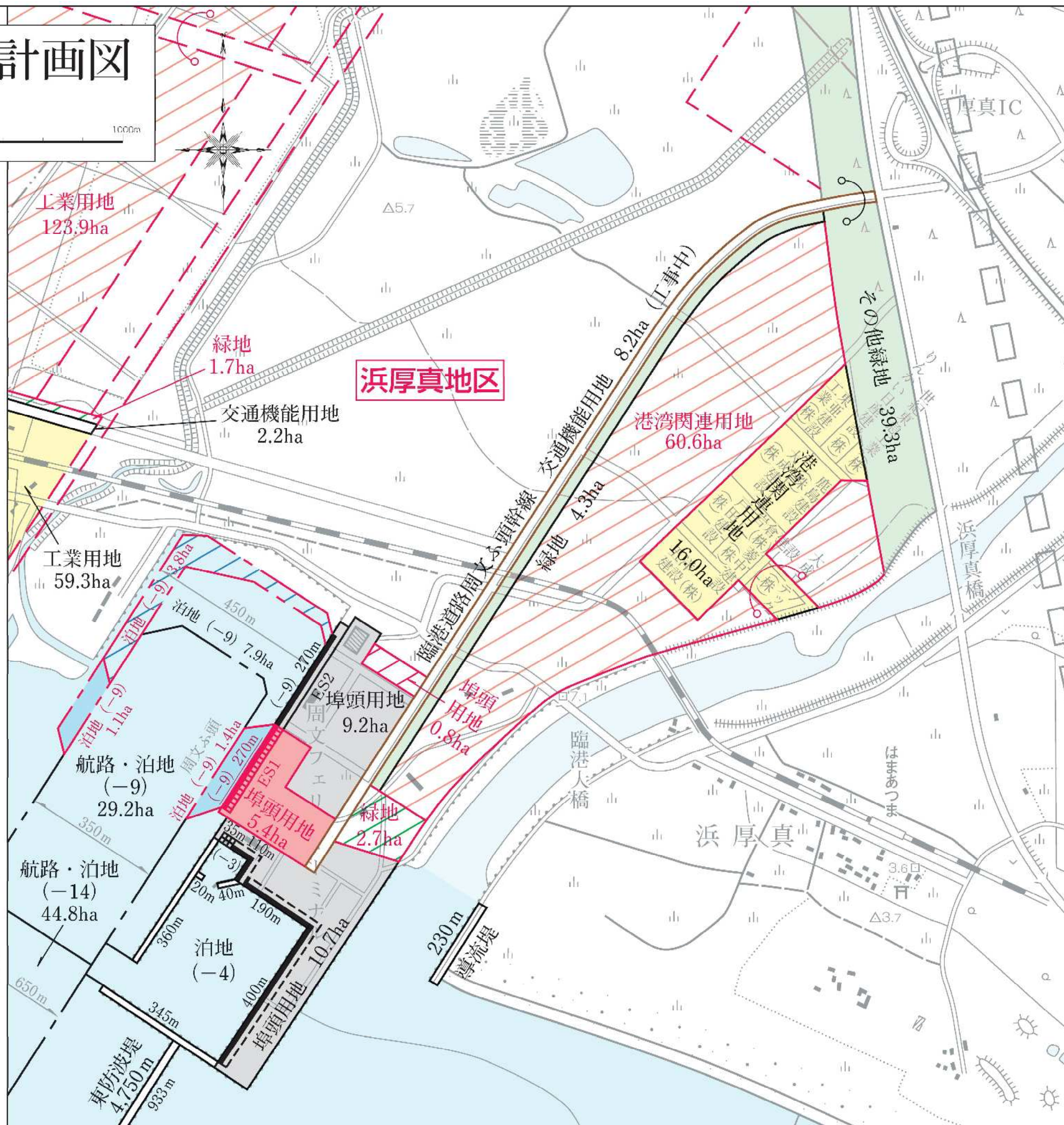
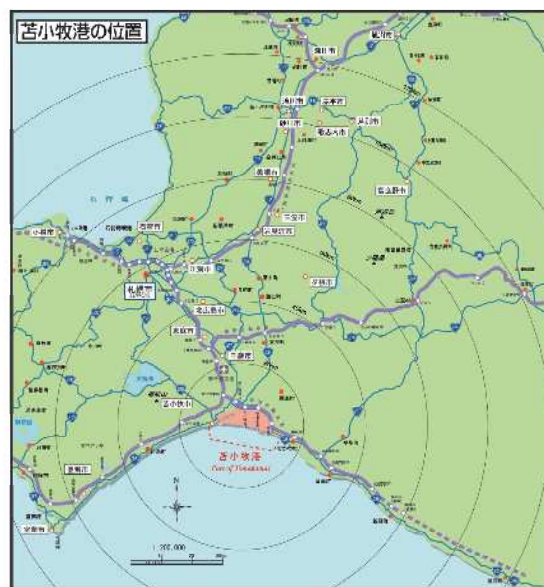
凡 例	
	道路・泊地 (今回計画)(既設工事)
	公共岸壁 (今回計画)(既設工事)
	工業岸壁 (今回計画)(既設工事)
	ドルフィン (今回計画)(既設工事)
	堤頭用地 (今回計画)(既設工事)
	緑地 (今回計画)(既設工事)
	その他道路 (今回計画)(既設工事)
	その他の用地 (今回計画)(既設工事)
	海岸保全ライン (参考)

1 : 10,000



凡 例		
	航 路 ・ 泊 地	概 算 計 画 設
	防 波 堤	概 算 計 画 設
	公 共 岸 壁	既 定 計 画 設
	公 共 岸 壁 (緊要性質・特殊式の岸壁)	既 定 計 画 設 (今 同 計 画)
	公 共 岸 壁 (普通性質・普通式の岸壁)	既 定 計 画 設
	公 共 物 揚 場	概 算 計 画 設
	ド ル フ ォ ン	既 今 同 定 計 画 設
	庫 置 用 地	既 今 同 定 計 画 設
	緑 地	既 今 同 定 計 画 設
	臨 港 道 路	既 今 同 定 計 画 設
	そ の 他 道 路	既 今 同 定 計 画 設
	そ の 他 の 用 地	既 今 同 定 計 画 設
	施 設	概 算 計 画 設
	将 来	概 算 計 画 設

1 : 10,000



凡 例		同定計
	續 路 ・ 泊 地	同定計
	防 波 堤	同定計
	公 共 岸 壁	同定計
	公 共 岸 壁 (緊急避難輸送の用) (7.5) 13m (等容避難輸送の用)	同定計
	公 共 物 揚 場	同定計
	ド ル フ ァ イ ン	同定計
	埠 頭 用 地	同定計
	緑 地	同定計
	臨 港 道 路	同定計
	そ の 他 道 路	同定計
	そ の 他 の 用 地	同定計
	旅 客 送 来	同定計